

点描くんま経済

日銀支店長

見聞録

■54■

私は下手だが、将棋を指すのが好きだ。その理由は何か。

考えてみると、①将棋は一手一手で局面や情勢が変わり、その時の情勢判断が重要である②これまでの相手の指し手から、相手が打ちそうな手を予想して、それを上回る良い手を考える③さまざまな手が考えられるが、直感で怪しいと思つて打つた手は悪いことが多いーなどなど。

仕事と囲碁の共通点

る。

将棋ではないが、碁に「岡目八目」という言葉がある。意味は、当事者よりも傍観者の方がよく事柄が分かること。

冷静な判断、熱い行動

と。

これもビジネスに通じるのではないか。そう感じたのは、農業機械に限定したカスタマイズと修復を手掛けるスタートアップ企業の経営者の講演を聞いたからだ。



岡山和裕（おかやま・かずひろ） 1969年7月生まれ。兵庫県出身。東京大法学部卒。92年日本銀行に入り、業務局統括課長、決済機構局業務継続企画課長、情報サービス局総務課長などを経て、2018年4月から現職。

ーマン・ショックに伴う景気減速から、町工場の従業員がいなくなったり、工場が操業停止になったりした場面に遭遇された。

そつした中、本県の製造業の方々に出会って、農家の方々には農業機械のカスタマイズや修復をお願いしたい

それは製造業の限界を示すことになる。要望を断るわけにいかない」と考えられた。そして、個別の要望に対して、農家の現場と製

造業の現場を何回も行き来し、その要望を何とかクリアできないか、試行錯誤の末、実現してきたとのこと。

も挑戦して実現されているわけだ。そうすると、農家の現場において、農業機械の使用可能期間が延びたり、収穫量が増えたりするので、同じような発注が来て「リピート受注生産」に拡大。最初はビジネスとして成り立たなかったが、今は十分に成り立っているとのこと。

この話を聞いて思ったこと。「冷静な判断力」と「熱い行動力」が必要だということ。私ももつと熱く動き回らないと。みんなが迷惑？

というニーズがあるが、それにメーカーが必ずしも対応できない現状を察知した。「農家の方々のニーズに対応できないと、

この方は「岡目八目」で思ったこと。「冷静な判断力」と「熱い行動力」が必要だということ。私ももつと熱く動き回らないと。みんなが迷惑？